



IT Holdings

ITホールディングス株式会社

第5期定時株主総会

平成25年6月25日(火曜日)

第5期定時株主総会

目的事項（報告事項・決議事項）

報告事項

1. 第5期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第5期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 剰余金処分の件 |
| 第2号議案 | 取締役9名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

質疑応答

議案の採決

第5期定時株主総会

議決権を有する株主数、総株主の議決権数

株 主 数

14,068名

議決権数

873,340個

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告およびその附属明細書	→ 適法
取締役の職務の執行	→ 適法
内部統制システムに関する内容等	→ 相当

(2) 計算書類およびその附属明細書の監査結果

会計監査人の監査の方法および結果	→ 相当
------------------	------

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人の監査の方法および結果	→ 相当
------------------	------

1. 第5期 事業報告

- 事業の経過およびその成果
- 設備投資の状況
- 資金調達の状況
- 対処すべき課題

2. 第5期 連結計算書類

3. 第5期 計算書類

経済情勢

《年度当初》

欧州債務危機など海外経済情勢に懸念



先行き不透明

《年度後半》

政権交代に伴う経済・金融対策への期待感



円安・株高など景気拡大の機運が高まる

情報サービス産業

顧客のIT投資に改善の兆し

当社グループ

全般的な顧客のIT投資
再開の動きを受け、
堅調に推移

事業の経過および成果

業績：平成25年3月期（当連結会計年度）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

（単位：百万円）

平成25年3月期（第5期）		
売上高	337,834	+3.2%
営業利益	18,171	+16.3%
経常利益	17,440	+13.3%
当期純利益	5,868	+174.9%

事業の経過および成果

業績：平成25年3月期（当連結会計年度）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

（単位：百万円）

平成25年3月期（第5期）		
売上高	337,834	+3.2%
営業利益	18,171	+16.3%
経常利益	17,440	+13.3%
当期純利益	5,868	+174.9%

事業の経過および成果

業績：平成25年3月期（当連結会計年度）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

（単位：百万円）

平成25年3月期（第5期）		
売上高	337,834	+3.2%
営業利益	18,171	+16.3%
経常利益	17,440	+13.3%
当期純利益	5,868	+174.9%

事業の経過および成果

業績：平成25年3月期（当連結会計年度）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

（単位：百万円）

平成25年3月期（第5期）		
売上高	337,834	+3.2%
営業利益	18,171	+16.3%
経常利益	17,440	+13.3%
当期純利益	5,868	+174.9%

事業の経過および成果

業績：平成25年3月期（当連結会計年度）

売上高

- 産業 I Tサービスが牽引
- 金融 I Tサービスも緩やかに回復

前期比：増収

利益面（営業利益・経常利益・当期純利益）

- 増収効果や生産性の向上
- オフィス移転・集約効果
- 事業会社間の再編効果等が発現

前期比：増益（大幅に改善）

事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成25年3月期（当連結会計年度）

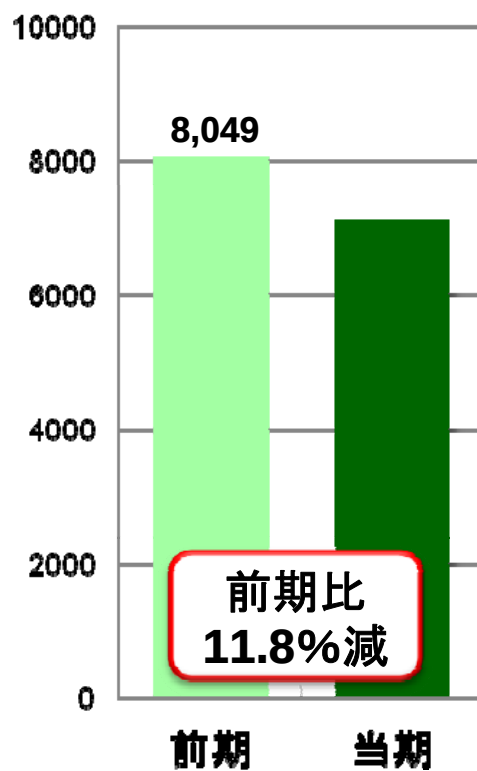
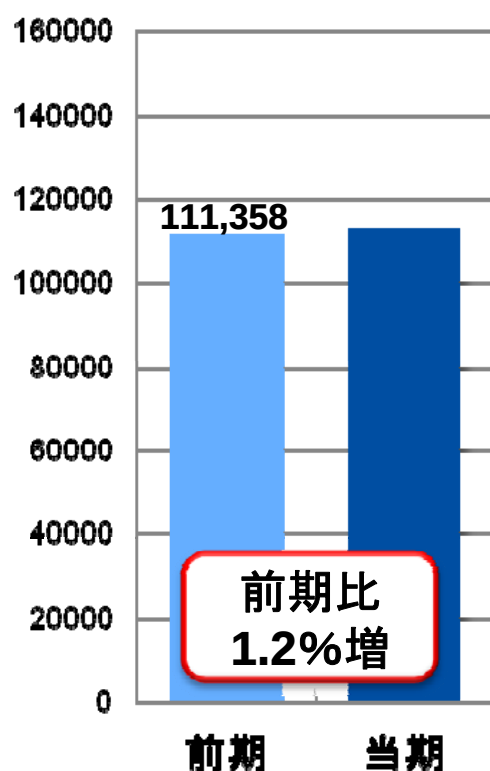
ITインフラストラクチャーサービス

売上高

112,666百万円

営業利益

7,101百万円



データセンターなどの大型IT設備を用いて、自社の管理のもとにコンピュータユーティリティあるいは運用サービスを提供する事業

- ◆ データセンター事業における大口顧客の利用開始等により**売上高は増収**。
- ◆ 同事業への需要増加に対応した先行投資、電力料値上げによる影響を受け**営業利益は減益**。

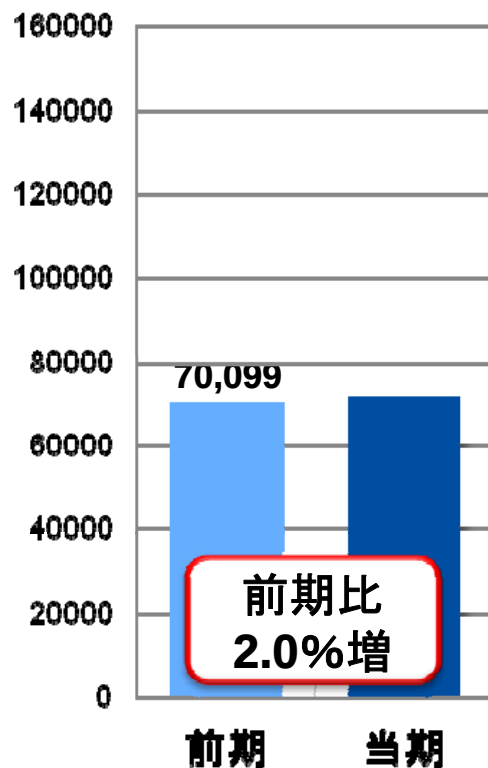
事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成25年3月期（当連結会計年度）

金融ITサービス

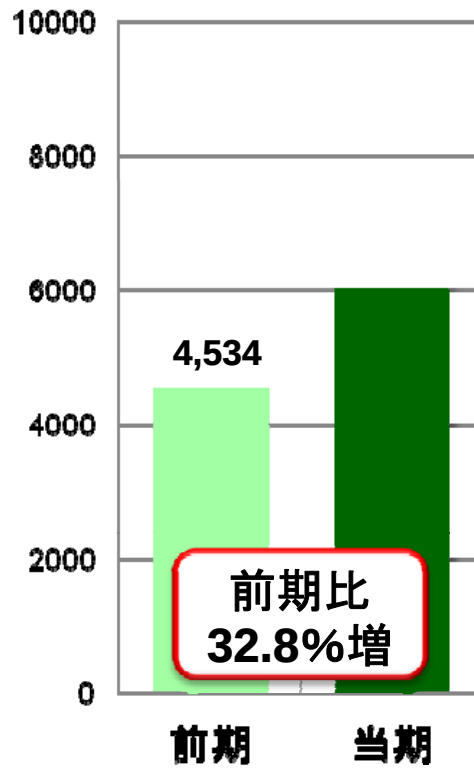
売上高

71,499百万円



営業利益

6,021百万円



金融業界に特化したビジネスノウハウとITをベースとして、業務のIT化およびITによる業務運営を支援する事業

- ◆主要顧客のクレジット
カード会社における
IT投資再開
- ◆コスト削減効果等

増収増益

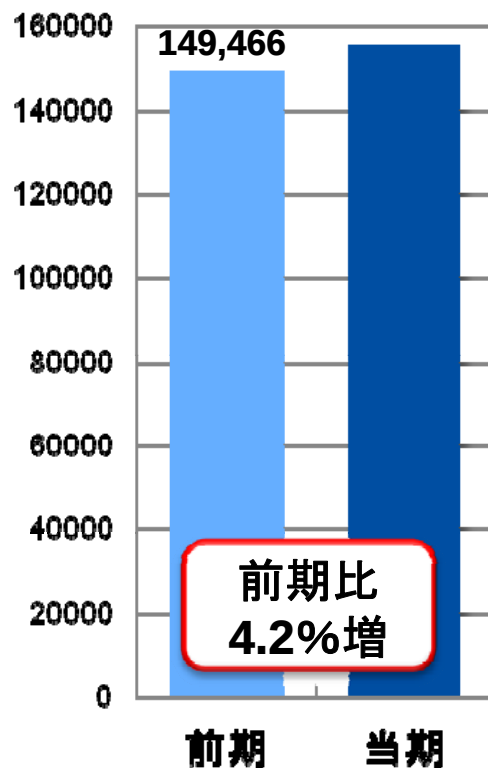
事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成25年3月期（当連結会計年度）

産業ITサービス

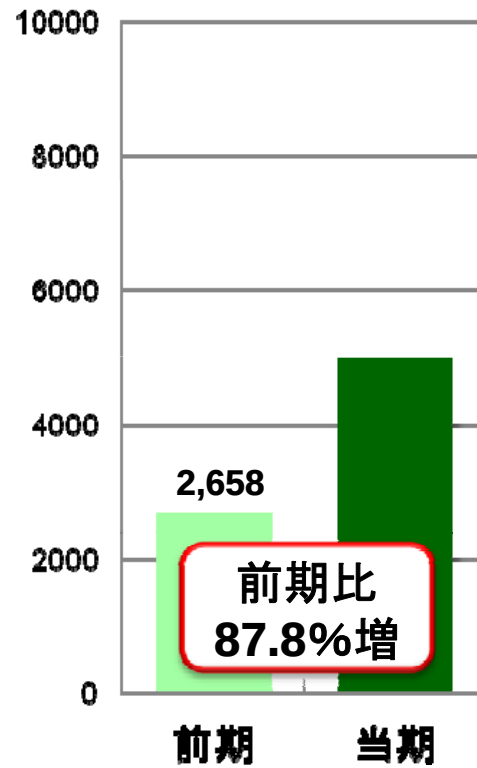
売上高

155,689百万円



営業利益

4,992百万円



金融業界以外の産業分野および公共分野等のビジネスノウハウとITをベースとして、業務のIT化およびITによる業務運営を支援する事業

- ◆ 製造業大手顧客向けの大型開発案件が牽引
- ◆ コスト削減効果等

増収増益

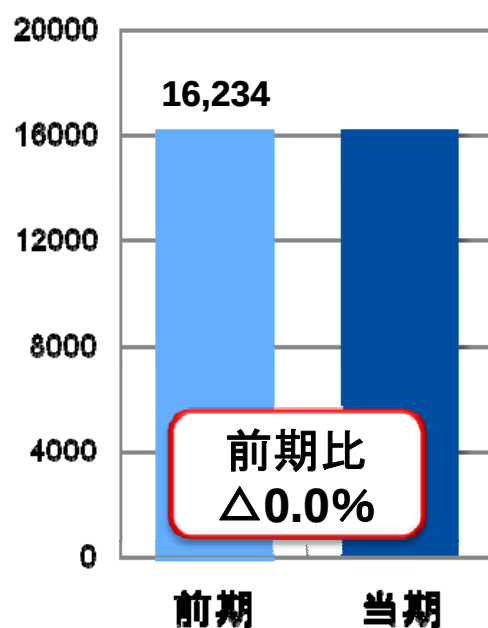
事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成25年3月期（当連結会計年度）

その他

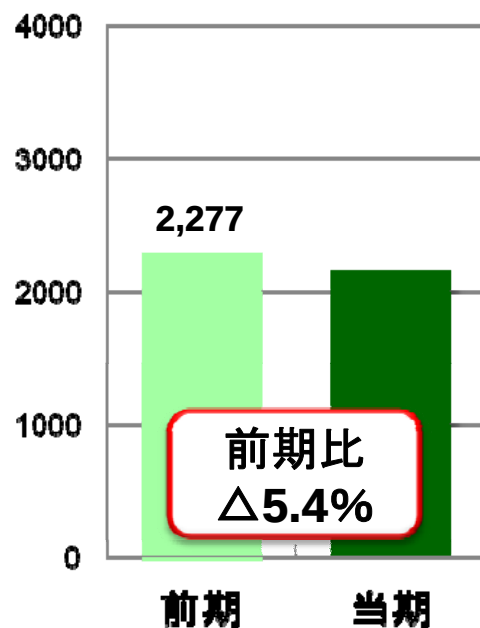
売上高

16,232百万円



営業利益

2,153百万円



リースなどの情報システムを提供する
上での付随的な事業他

当社グループの事業展開

**既存事業の強化
サービス化・グローバル化**

**新しいサービスにも
果敢に推進**

当社グループの事業活動状況(1/6)

▶「EINS WAVE」の提供開始

国内3拠点(首都圏・北陸・関西)のデータセンター
を接続した国内初の企業向け
高可用型広域仮想クラウドサービス

▶「アジアマルチプラットフォームサービス」の提供開始

アジア展開するお客様のITインフラ面を
日本品質でトータルサポート

当社グループの事業活動状況(2/6)

▶大阪地区におけるデータセンター事業を強化

関西エリアにおける需要増への対応と
サービス拡充のため、新データセンターを構築

▶ソフトバンクテレコム様とデータセンターサービスで協業

同社グループのプサンデータセンター（韓国）を
DR／BRサービスの一部として提供開始

当社グループの事業活動状況(3/6)

▶ビッグデータ解析プラットフォーム「C-Finder」の共同開発

企業のマーケティング活動において重要性を増すビッグデータの解析を、オプト様、数理システム様と共同開発

▶「TIS Enterprise Architecture Laboratory」開設

アプリケーションやハードウェアなどITシステムの概念実証をもとに、企業のビジネスに寄与する効果的なIT戦略の立案を支援

当社グループの事業活動状況(4/6)

▶スマートフォン向け屋内位置推定技術を独自開発

スマートフォンの普及に伴い、今後拡大が見込まれるO2O(Online to Offline)関連のビジネス展開。

スマートフォン内蔵センサーとマイクを活用した世界初の”ハイブリッド方式”による独自の屋内位置推定技術を開発

当社グループの事業活動状況(5/6)

▶「AToMsQube」が「JISA Awards 2013」を受賞

独創性が高く、グローバル化にいち早く対応し
一定の成果を上げたことを評価され、
クラウド対応生産管理システム「AToMsQube」が
「JISA Awards 2013」(情報サービス産業協会)を受賞

▶次世代オフィス「Thin Office」が「平成24年度IT賞」を受賞

生産性向上に向けたIT環境の実現を評価され、
次世代オフィス「Thin Office」が
「平成24年度IT賞(フロンティア賞)」(企業情報化協会)
を受賞

当社グループの事業活動状況(6/6)

▶シンガポール子会社の体制強化

ASEAN地域における事業拡大に向け、シンガポール子会社「QUALICA ASIA PACIFIC PTE.Ltd.」の体制を強化

▶グローバルBPOの展開にあたり合併会社設立合意

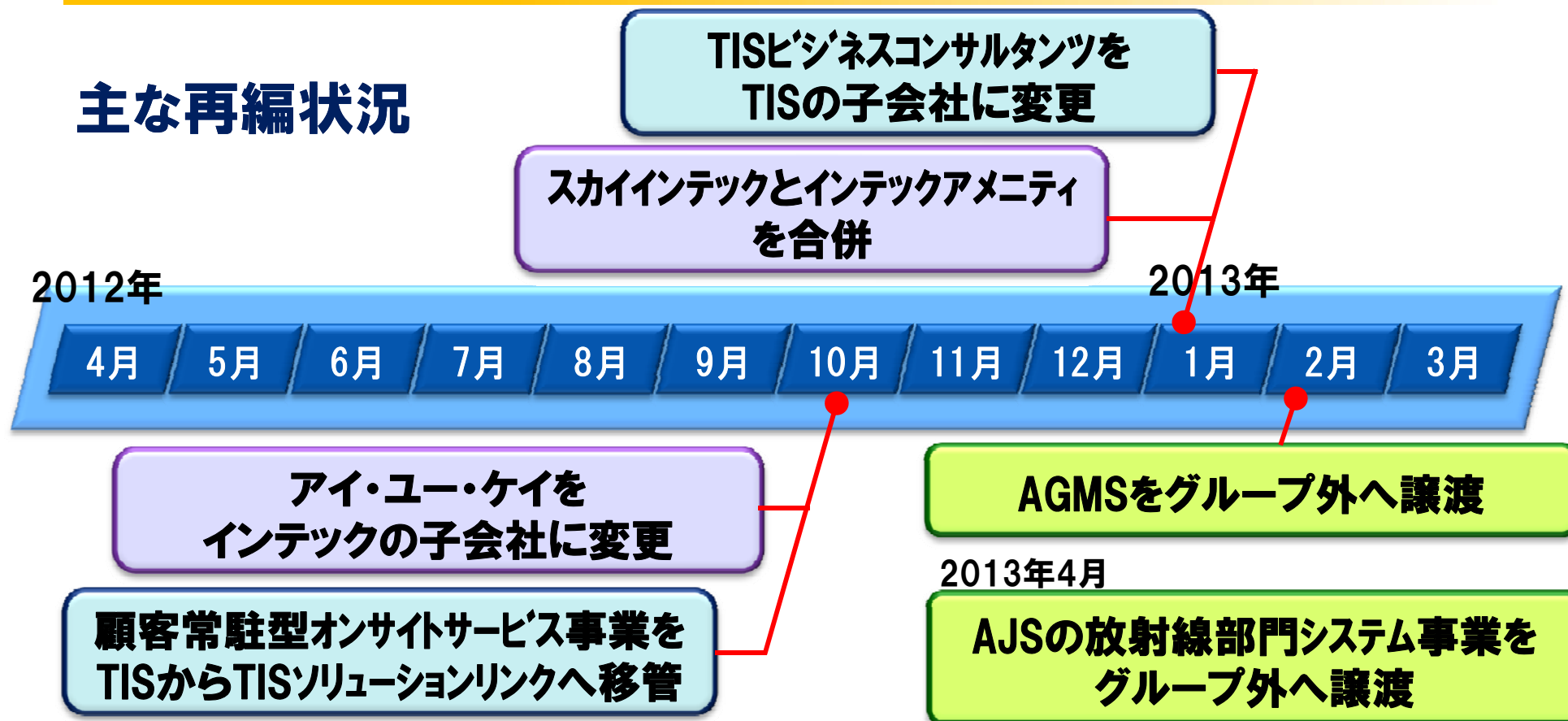
BPO事業のグローバル展開にあたり、ベトナムの民間最大手IT企業 FPTグループ と、合併会社「F-AGREX(仮称)」を設立することにつき基本合意

事業の経過および成果

グループフォーメーションの再編状況

- コア事業への集中
- ビジネスモデル毎の集約 を推進

主な再編状況



事業の経過および成果

その他推進状況～第2次中期経営計画の推進～

➤CMS一体運用検討プロジェクト 設置

➤連結納税制度検討プロジェクト 設置

➤ブランド委員会 設置

➤「IT Holdings Group College」活動開始

➤海外税務リスク低減を目的とした
国際税制に関するグループ内情報共有の活発化

中期経営計画の基本コンセプト

「as One Company」に向けた施策を鋭意展開

既存事業の基盤強化 セキュリティなど信頼性の高度化への対応

122億 8,700万円

- アウトソーシング事業強化のための
データセンター設備の増強
- 開発用コンピュータの
整備・拡充

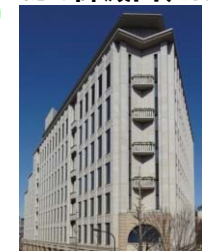
インテック万葉スクエア



心斎橋gDC(TIS)



GDC御殿山(TIS)



データセンター：国内外 全22拠点

資金調達の状況

平成25年3月期（当連結会計年度）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

借 入

長期借入金[連結]

1 2 5 億円

返 済

長期借入金[連結]

2 4 2 億 9 , 4 0 0 万円

「業績回復」を確実に「成長路線」の軌道に乗せる

**《平成25年3月期》
「トップライン重視」の施策が功を奏し、
業績回復成果が発現**

課題

**既存顧客基盤への依存度が高く、
当社グループ業績が売上上位の顧客
動向に大きく左右される。**

**新規顧客や新規分野へのさらなる注力による
トップライン拡大が必須**

グループコミュニケーション基盤の更なる強化

「as One Company」実現に向け、

✓グループの将来を担う中核人材を集めた集団活動

✓グループ共通ブランドの検討

平成26年3月期も、継続して推進

一層拡充・強化し、一体感の醸成を図る

グローバル化・サービス化の拡大と収益力強化

当社グループのグローバル展開課題

投資効率面でグループ総合力が不十分

全体最適の視点で合理化・効率化を図り、
グループ横断的にサービス提供できるよう推進

提供先の拡大とサービス内容の拡大に注力

財産および損益の状況

**「招集ご通知」
8頁から9頁に記載**

会社の概要など

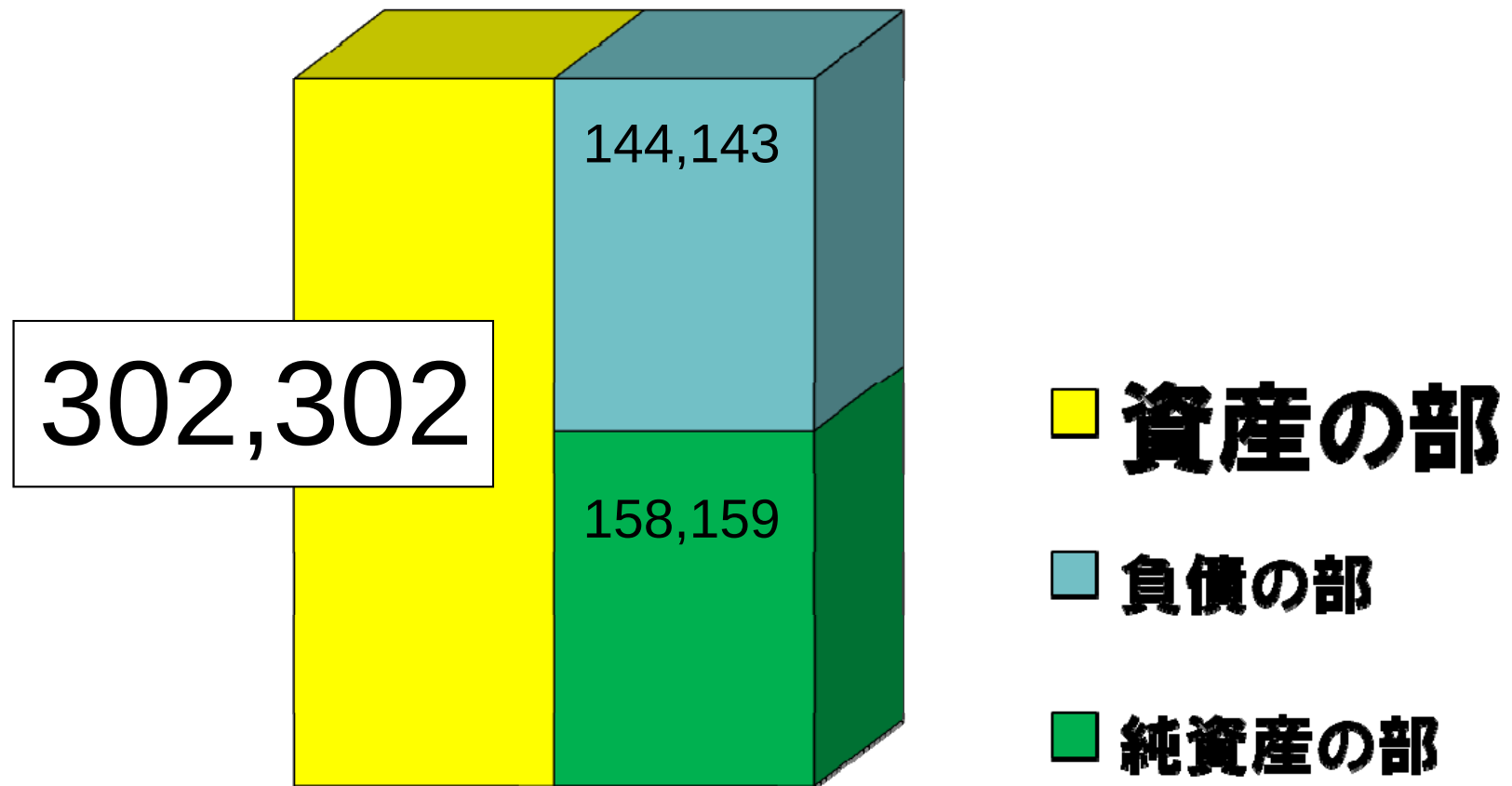
**「招集ご通知」
10頁から22頁に記載**

連結貸借対照表

概略

平成25年3月31日現在

(単位: 百万円)

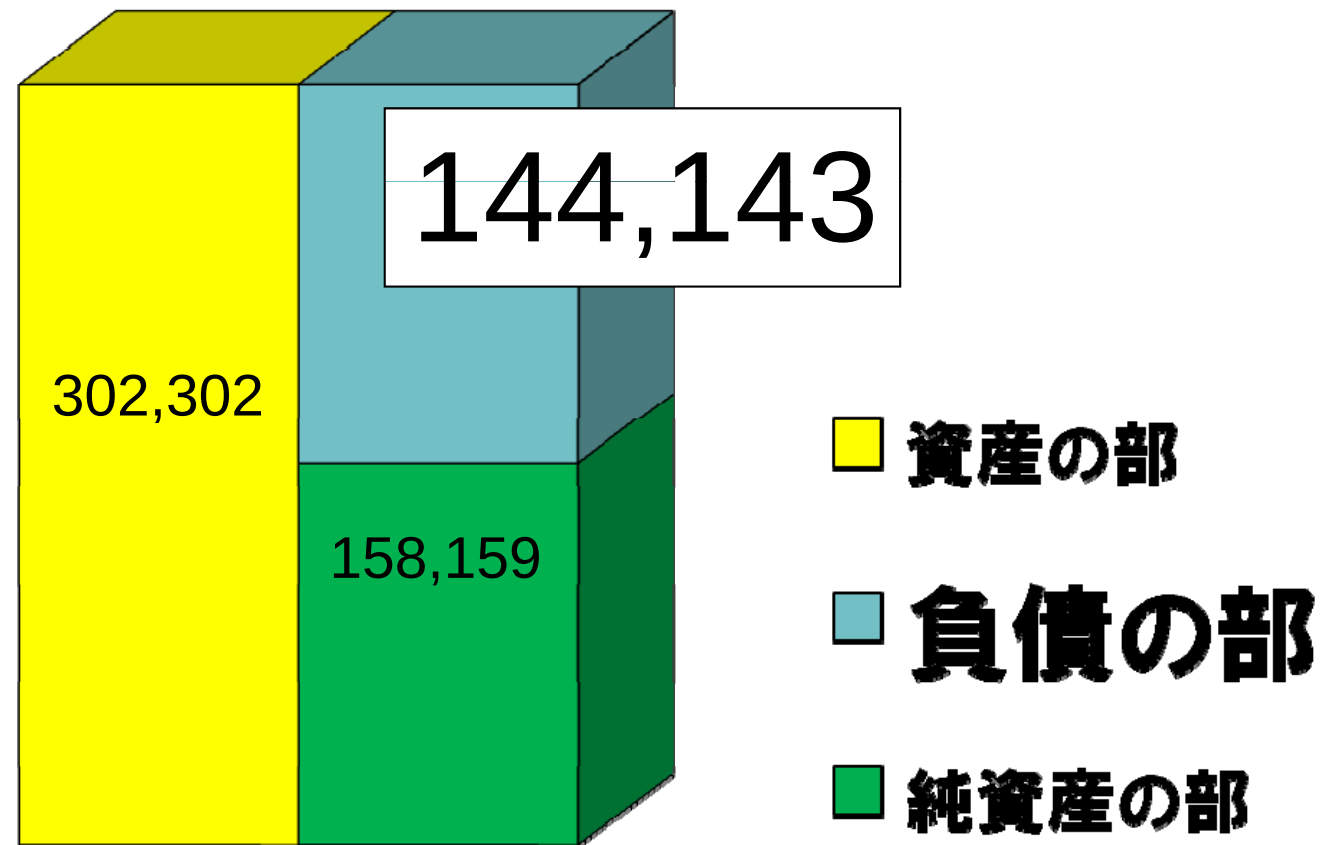


連結貸借対照表

概略

平成25年3月31日現在

(単位: 百万円)



連結損益計算書

概略

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位: 百万円)

平成25年3月期 (第5期)	
売上高	337,834
営業利益	18,171
経常利益	17,440
当期純利益	5,868

連結損益計算書

概略

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位: 百万円)

平成25年3月期 (第5期)	
売上高	337,834
営業利益	18,171
経常利益	17,440
当期純利益	5,868

連結損益計算書

概略

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位: 百万円)

平成25年3月期 (第5期)	
売上高	337,834
営業利益	18,171
経常利益	17,440
当期純利益	5,868

連結損益計算書

概略

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位: 百万円)

平成25年3月期 (第5期)	
売上高	337,834
営業利益	18,171
経常利益	17,440
当期純利益	5,868

連結株主資本等変動計算書

**「招集ご通知」
25頁に記載**

*** * ***

連結注記表

**当社ウェブサイトに掲載
(法令および定款第16条の規定に基づく掲載)**

貸借対照表・損益計算書 株主資本等変動計算書

「招集ご通知」
26頁から28頁に記載

* * *

個別注記表

当社ウェブサイトに掲載
(法令および定款第16条の規定に基づく掲載)

現在までに ご報告した事項

監査役会等の監査報告

事業報告

連結計算書類

計算書類 など

剰余金処分の件

期末配当(普通株式)

1株につき **14円**

(中間配当7円と合わせ、年間配当は1株につき21円)

総額 1,228,780,728円

<効力発生日 平成25年6月26日>

取締役9名選任の件

**取締役全員(11名)
本定時株主総会終結の時をもって
任期満了**

取締役会において戦略的かつ機動的に意思決定を行う

2名減員

取締役9名選任

(うち4名:新任取締役候補者)

取締役9名選任の件



金岡 克己
（かなおか かつき）



前西 規夫
（まえにし のりお）

取締役9名選任の件



桑野 徹
（くわの とおる）



盛田 繁雄
（もりた しげお）

取締役9名選任の件



滝澤 光樹
（たきざわ こうじゅ）



河崎 一範
（かわさき かずのり）

取締役9名選任の件



加藤 明
（かとう あきら）



小田 晋吾
（おだ しんご）

取締役9名選任の件



石垣 禎信
（いしがき よしのぶ）

取締役9名選任の件



金岡 克己



前西 規夫



桑野 徹



盛田 繁雄



滝澤 光樹



河崎 一範



加藤 明



小田 晋吾



石垣 禎信

補欠監査役1名選任の件

- 補欠監査役 伊藤 醇 氏の選任決議の有効期間満了
- 監査役が法令に定める員数を欠くことになる場合に備える

補欠監査役1名選任

（選任の効力は、次期定時株主総会開始の時まで）

補欠監査役1名選任の件



伊藤 醇
(いとう じゅん)



IT Holdings

質疑応答

- ご発言・ご質問の際は、挙手願います。
- ご発言の際には、「出席票」の番号とお名前を願います。
- ご発言・ご質問は、簡潔に、一問ずつ願います。



IT Holdings

議案の採決

第 1 号議案 剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 9 名選任の件

第 3 号議案 補欠監査役 1 名選任の件



IT Holdings

議案の採決

第 1 号議案 剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 9 名選任の件

第 3 号議案 補欠監査役 1 名選任の件



IT Holdings

議案の採決

第 1 号議案 剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 9 名選任の件

第 3 号議案 補欠監査役 1 名選任の件



IT Holdings

新任取締役のご紹介



桑 野 徹
(くわの とおる)

新任取締役のご紹介



盛 田 繁 雄
(もりた しげお)

新任取締役のご紹介



河 崎 一 範
（かわさき かずのり）

新任取締役のご紹介



加 藤 明
(かとう あきら)

代表取締役社長(就任予定)のご紹介



前 西 規 夫
(まえにし のりお)

**本日午後開催の取締役会において、
代表取締役社長に就任予定。**



IT Holdings



IT Holdings

ITホールディングス株式会社

第5期定時株主総会